

三富労働局長による安全衛生パトロールを実施しました。



写真中央 三富北海道労働局長

全国安全週間準備期間（6月1日～30日）の一環として、札幌市内の建設工事現場で三富北海道労働局長が安全衛生パトロールを実施しました。

工事現場名 北海道新幹線、札幌車両基地高架橋  
施工業者 鹿島・飛島・岩田地崎・中山 北海道新幹線札幌車両基地高架橋  
特定建設工事共同企業体  
代表者 鹿島建設株式会社北海道支店  
実施日 6月3日（月）

#### 三富北海道労働局長メッセージ

道内の建設業における労働災害は長期的に減少傾向にあり、昨年1年間の労災死亡者数は6人と過去最少となりましたが、今年に入ってから1月から5月末までの5か月間で、既に6人の方が亡くなられており、大変憂慮すべき状況にあります。

労働災害は決してあってはならないものであり、死亡災害の撲滅に向けて絶え間ない取組が必要です。

今もなお、労働災害により尊い命が失われているという現実を重く受け止め、労働局としても労働者の安全衛生確保対策を一層推進して参ります。

今年の全国安全週間のスローガンは、「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」となっております。

皆様におかれましては、現場のルールをよく理解して、危険に対する感性を高め、安全な作業を心がけていただきますようお願いします。

## パトロール状況



写真左：三富北海道労働局長      写真右：山本所長

